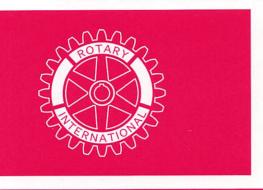
THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



名古屋千種ロータリークラブ

承 認 1982年 8月24日

例会日 火曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル

事務局 TEL763-5110 FAX763-5121

会長 谷口 優

幹事 竹内克豊

広報·会報委員長 池 森 由 幸

No. 8 奉仕を通じて平和を

Peace Through Service

2012~2013年度 RI会長 田中 作次

今日の例会

第1422回 平成24年9月4日(火) 講演 "インフルエンザを理解する8つの質問" 千種保健所 所長 鈴木 幹三様

先週の例会

第1421回 平成24年8月28日(火) 晴 友 愛 の 日

- ◆我等の牛業
- ◆四つのテスト
- ◆ゲスト紹介 米山奨学生 張 詩玉 様
- ◆出席報告

会 員 40 (35) 名 出席 30名 出席率 85.71 %

前々回 8/7 (修正出席率) 93.94 %

◆9月会員誕生日

竹内 克豊君 (9/3) 谷口 優君 (9/5) 三好 親君 (9/6) 近藤 和幸君 (9/9) 吉田 節美君 (9/23) 大口 弘和君 (9/26)

竹内幹事報告

- 1) ガバナー月信は今期より希望者のみ配布させて頂き ますので、ご希望の方は事務局までお申しつけ下さい
- 2) 地区協議会の報告書が出来上がりましたので、お帰りにお持ち下さい

谷口会長挨拶

ロータリーとは何ですか、考えてみましょう?ロータリーの友8月号で田中作次RI会長は、「ロータリアンにロータリーって何ですか。と質問すると、会員の皆さんから曖昧な答えが返ってきます。」と記載されています。2001年~2002年にRI会長を務められたリチャードD.キング氏はロータリアンとしての長年の経験から次のような事がロータリーへ入会する動機、目的であると話されています。キング氏が会長を務められていた2001年は貿易センタービルへ旅客機が突っ込むというテロが発生した年で、ロータリーの倫理観、社会奉仕、国際奉仕の充実が強く前面に押し出さ

れていた時代でした。現在日本では、ロータリー会員が減少し、それがとまらない状況にあり、時代背景は異なりますが、ロータリーって何ですかを考え、他者に説明するにつき役立つと思いますので、それを紹介します。

- 1. 友情 ますます複雑化する世界で、ロータリーは 最も基本的な人間のニーズの一つである友人と親睦を 提供します。これは1905年にロータリーが創設され た2つの理由の一つです。
- 2. 事業上の発展 これもロータリーが創設された理由の一つです。ロータリーはあらゆるビジネス社会を網羅する横断的な組織です。 いわば情報のネットワークです。会員はあらゆる職業の人々が参加しています。
- 3. 個人の成長と発展 ロータリーの会員は、自分の 人間関係を発展させ、自己開発を続けます。会員はロータリーで、教育を受け個人的に成長し続けます。
- 4. 指導力 (リーダーシップ) 開発 ロータリーは指導者と成功者たちの組織です。ロータリーの役職に就いて奉仕することは、指導力養成の大学教育のようなものです。
- 5. 地域社会における市民であること 一般にロータリークラブは、地域社会の最も活動的な市民から構成され、ロータリークラブの活動を通じ、よりよい社会構成員となることです。
- 6. 教育の継続: ロータリーでは毎週、地域社会、 国、世界で何が起きているかを知らせるプログラムが用 意されています。また各クラブでは様々な卓話が催され ています。
- 7. 楽しみ ロータリーは親睦、社会活動それに奉仕 の中にある楽しみを提供しています。
- 8. 人前での話術の養成 ロータリーに入会する人の中には、人前で話すのを怖れ嫌がります。ロータリーは、人前で講演するための自信やこつを身に付けさせ、その機会を与えます。
- 9. 世界の市民たること ロータリークラブが存在しない国はわずかです。これは、世界中で直ちに友人を持つことを意味します。
- 10. 旅行中の援助 旅行に行くロータリアンはロータリーのネットワークを通じて医者、弁護士、ホテル、歯医者などを速やかに探し出すことができます。
- 11. 余興 ロータリーの会議、国際大会、協議会や研究会では、ロータリー情報、教育、奉仕に加えて楽しいエンターテインメントを提供します。
- 12. 社交術の養成 会員は毎週、ロータリーの例会、奉仕活動、社会生活を通じて対人、社交術を開発する機会を持つことができます。

- 13. 家族向けのプログラム ロータリーは、世界最大級の青少年交換プログラムを提供しています。配偶者のためのプログラムや家族が家族であることの価値を高め、発展させるための活動を行っています。
- 14. 職業上の技能の発揮 各ロータリアンは、それ ぞれの職業や専門職務の発展に貢献することが期待さ れています。



"地区広報委員会便り" 池森 由幸君 今期は、谷口会長、竹内幹事さんのご意向で、各会員 に3分間スピーチを順次お願いすることになりました。 今日は、まず、担当委員会である私から勤めさせていた だきます。

今回のテーマは、地区広報・雑誌委員会に出向してい ますので、そのお話しをさせていただきます。

ロータリークラブでは、長年にわたってロータリーの 友等各種のツールを用いて広報活動を行っています。 一方で、「ロータリーには広報は適さない」「奉仕活動 は人に知らしめるものではなく、謙虚に行うことが真の ロータリアンである」等の意見も耳にします。しかし、 近年、国際ロータリーの方針でも「ロータリー活動の公 共イメージの向上」を積極的に取り組むようにとの指導 がなされ、国際ロータリーにおいて各種の広報ツールを 作成して、地区や各クラブに提供しています。

そこで、当地区でも広報委員会で協議を重ねた結果、より一層広報活動に取り組むべきとの考えが示されました。それに基づいて、対外広報活動と対内広報活動の強化を図るための新規の事業企画を立ち上げました。 新規の事業内容は、

- 1. 対外・対内広報強化のため、2760地区の情報のハブとなるような「広報・雑誌委員会」ホームページを中核としたIT展開をより積極的に行うことになりました。 具体的には、「広報・雑誌委員会」ホームページに下記情報を掲載いたします。
- (1) 地区内各クラブの行事日程を Face book 等の SNS を通じて一般市民に対しても、継続的に情報発信を行う。
- (2)地区ホームページに各クラブ紹介ページを新設する。また、各クラブの例会、奉仕活動を随時紹介するページを掲載する。
- (3)地区各委員会からの情報、およびロータリーの友の情報を掲載する。
- (4) 国際ロータリークラブ広報情報を掲載する。 上述の情報を地区内マスコミに対して、定期的にニュー スリリースとして配信して参ります。

また、広報・雑誌委員長会議を年間3回程度開催し、各クラブに地区広報活動を周知し、委員長会議に、委員長以外に会長もしくは幹事の出席を求め、より一層の地区事業への協力をお願いすることになりました。そのため、地区大会、地区協議会でも、一般会員に対して広報委員会活動に関するアナウンスを直接行う機会を設けてご案内申し上げます。

以上、地区広報委員会の事業内容を簡単にご案内致しました。いろいろとご協力を仰がなければならないこともあるかと思いますので、何とぞ、よろしくお願い申し上げます。

◆8月 理事役員会議事録 (8/21)

1) ガバナーノミニー指名候補推薦の件 指名候補者なし

承認

- 2) 職場例会(9月25日)の件名古屋市市役所東庁舎 議長室、議場、防災司令室 見学 詳細別紙案にて 承認
- 3) 顕彰規程制定について

再度 会長幹事で案を作り直し次回理事会に諮る 承認

- 4) 昭和、東山、千種の会長幹事等懇談会について RC 運営、会員増強 組織の合理化についての懇親 会に参加した報告。今後も参加する
- 5) 次年度、新地区補助金計画プロジェクトチーム結成
- 6) 今期休会届受理報告の件 (林 哲央君 小杉啓彰君 牧野登志子さん)
- 7) 職業奉仕委員会報告の件。 10月2日(火)例会にて優良従業員表彰 全会員 に8月28日案内をする
- 8) 指名委員会員会開催 10月2日(火)例会終了後開催 委員には8月28 日案内をする
- 9) 新地区補助金「花いっぱいプロジェクト」参加依頼 本日付にて全会員に配布

ニコボックス

池森由幸

先週欠席しました。

今日は 3分間スピーチ 宜しくお願い致します。 小林 英毅

本日は囲碁会です。お隣の部屋でお待ちします 小山 雅弘

ホームクラブご無沙汰しました

鈴木 聖三

米山奨学生 張詩玉さんをお連れしています。

竹内 克豊

本日でようやく2ヶ月を何事もなく過ごすことができました。これは皆様のご協力のおかげです。 宜しくお願い致します。

会員誕生日祝い

渡邊 源市

職業奉仕委員長会議のため、本日早退致します。

萩原喜代子 伊藤 健文 牧野登志子 栅木 充明 宮尾 紘司 太田 和孝 大谷 恩 佐久間良治 佐野 寛 竹内 眞三 舎人 経昭 和田 正敏 暑さも一順の辛抱です。皆様お身体大切に!

近藤 和幸

暑さも一順の辛抱です。 皆様お身体大切に! 会員誕生日祝い

三好 親 大口 弘和 谷口 優 会員誕生日祝い

小林 明 笹野 義春

暑さも一順の辛抱です。 皆様お身体大切に! 夫人誕生日祝い

合計 93,000 F